第８期 中頓別町総合計画

町民幸福度
アンケート調査

結果報告

2020（R2）年度

中頓別町
Nakatombetsu Town

目次

Ⅰ　調査の概要 **1**

１．調査の目的 1

２．調査方法 1

３．調査実施期間 1

４．回収状況 1

Ⅱ　町民幸福度アンケート集計結果 **2**

１．ご自身のことについて（基本属性） 2

２．就労状況について 3

３．日常生活について 4

４．健康状態について 5

５．幸福度について 6

Ⅲ　今後の調査・集計について **8**

Ⅳ　調査票 **9**

Ⅰ 調査の概要

1．調査の目的

本調査は、中頓別町総合計画の達成度や町民の幸福度を時系列に測るため、「パネル調査※」形式を導入し、計画策定の基礎資料とすることを目的とした。

※ パネル調査とは、同じ回答者が複数年度に渡り、同じ設問に回答し、その変化を追跡して分析調査を行うもの

2．調査方法

町民幸福度アンケート調査	住民基本台帳に登録のある 15 歳以上の全町民に対し郵送配布、あくまでも本パネル調査の協力にご同意いただける方のみに記述を依頼。役場職員による訪問回収

3．調査実施期間

2020（R2）年 7 月

4．回収状況

本調査の回収状況は、以下のとおりである。回収されたもののうち、氏名の記載がないもの等については、次回以降のパネル調査として活用が困難であることから、無効票として処理した。

調査名	配布数	回収数 （回収率）	有効回答数
町民幸福度アンケート調査	1,455	795 （54.6%）	520

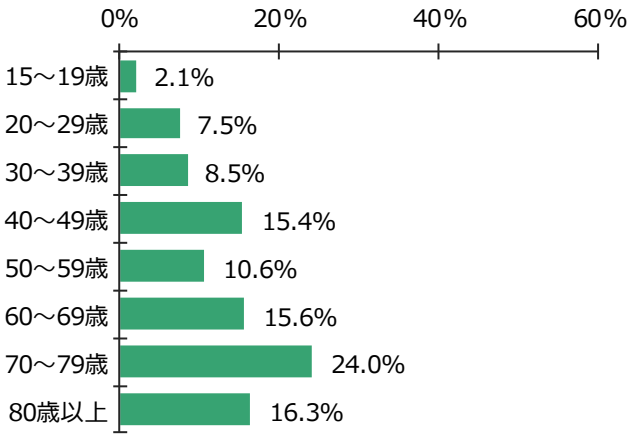
Ⅱ 町民幸福度アンケート集計結果

1．ご自身のことについて（基本属性）

（1）年齢（※）

回答者の年齢は、「70～79 歳」が 24.0％と最も高く、次いで「80 歳以上」が 16.3％、「60～69 歳」が 15.6％となっている。

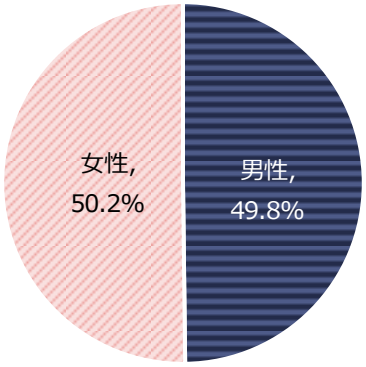
■図表 1　年齢（N=520）



（2）性別（※）

性別は、「男性」が 49.8％、「女性」が 50.2％となっている。

■図表 2　性別（N=520）



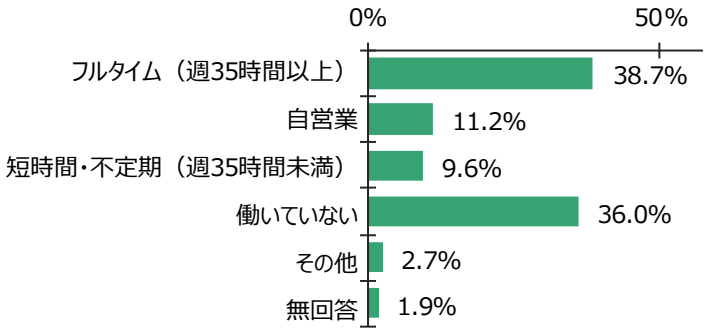
（※）アンケート設問としては、年齢・性別に関する設問は設定しないが、記載された氏名及び役場への確認を踏まえて、集計を行った。

2．就労状況について

（1）現在の就労状況

現在の就労状況は、「フルタイム」が 38.7%と最も高く、次いで「働いていない」が 36.0%、「自営業」が 11.2%となっている。

■ 図表 3　現在の就労状況（N＝520）

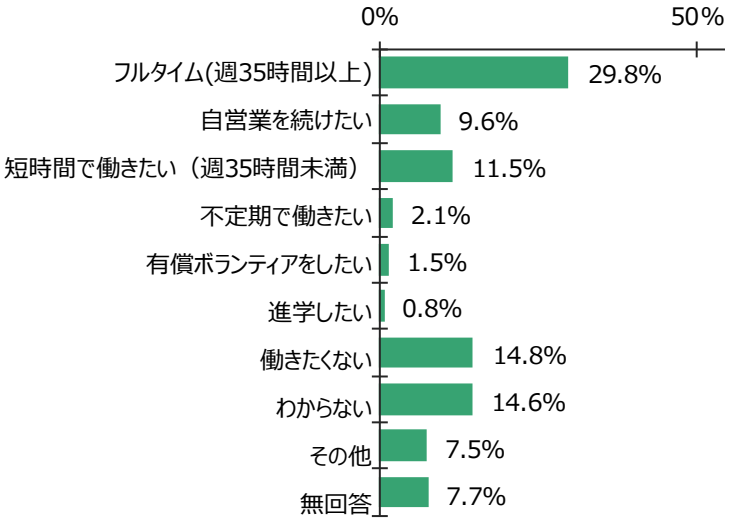


（2）今後の就労希望

今後（2～3 年後）どのように働きたいと思っているかたずねたところ、「フルタイム（週 35 時間以上）」が 29.8%と最も高く、次いで「働きたくない」が 14.8%、「わからない」が 14.6%となっている。

「その他」を選択した人の記述内容は、「高齢、健康上の理由などで働けない（20 件）」「年金暮らし（3 件）」「ボランティア活動等地域貢献（2 件）」などがある。

■ 図表 4　今後の就労希望（N=520）

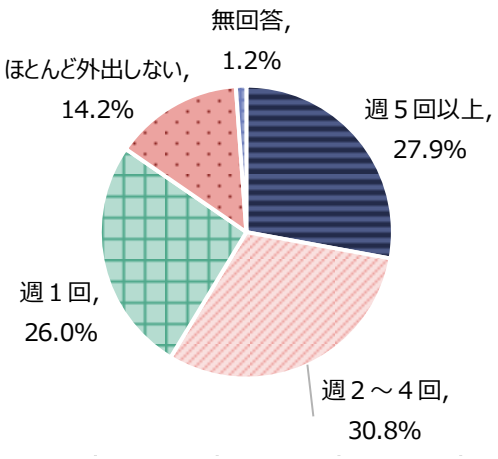


3．日常生活について

（1）外出頻度

外出の頻度は、「週２～４回」が30.8％と最も高く、次いで「週５回以上」が27.9％、週１回が26.0％となっている。

■図表５　外出頻度（N=520）

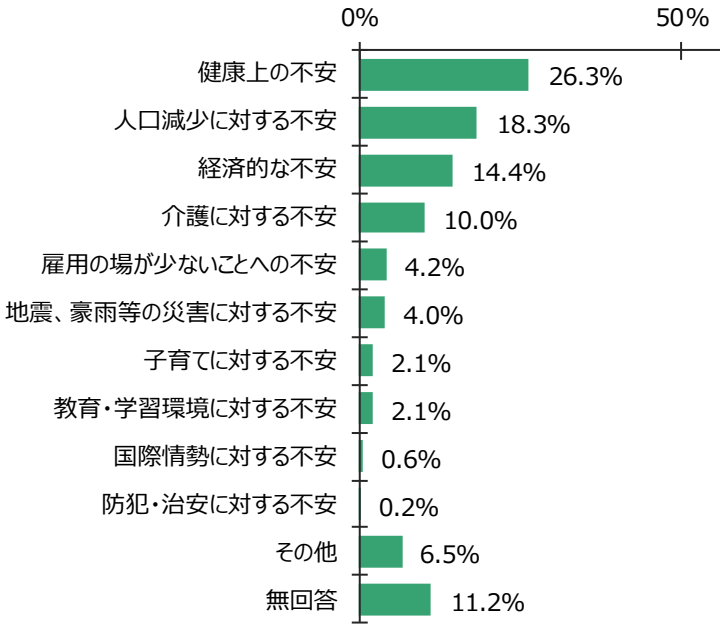


（2）暮らしの不安

日常の暮らしの中で不安を感じることがあるかたずねたところ、「健康上の不安」が26.3％と最も高く、次いで「人口減少に対する不安」が18.3％、「経済的な不安」が14.4％となっている。

その他の記述内容には、「特にない（12件）」「わからない（7件）」「商店の少ないことの不安（3件）」などがある。

■図表６　暮らしの不安（N=520）

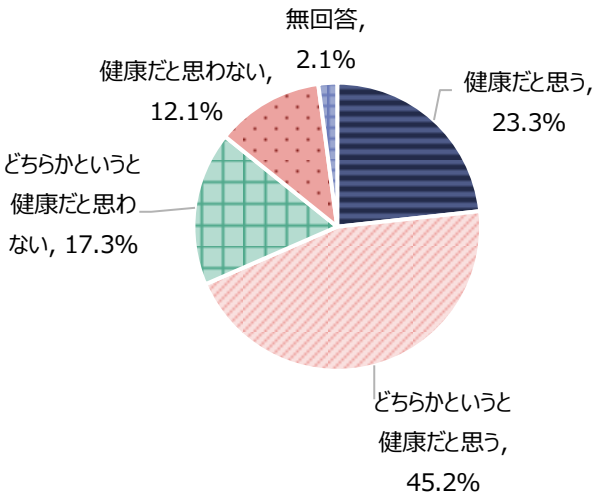


４．健康状態について

（１）健康状態について

健康状態については、「どちらかというと健康だと思う」が 45.2%と最も高く、次いで「健康だと思う」が 23.3%、「どちらかというと健康だと思わない」が 17.3%となっており、約 7 割の人が比較的良好な健康状態であると感じている。

■図表 7　健康状態について（N=520）

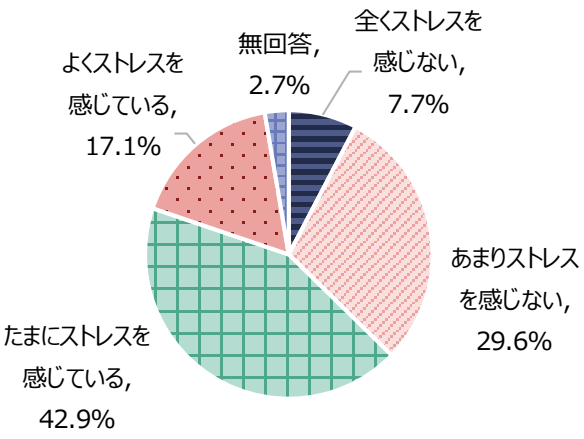


（２）ストレスについて

普段ストレスを感じることがあるかたずねたところ、「たまにストレスを感じている」が 42.9%と最も高く、次いで「あまりストレスを感じない」が 29.6%、「よくストレスを感じている」が 17.1%となっている。

比較的ストレスを感じている人が６割となっている。

■図表 8　ストレスについて（N=520）



5．幸福度について

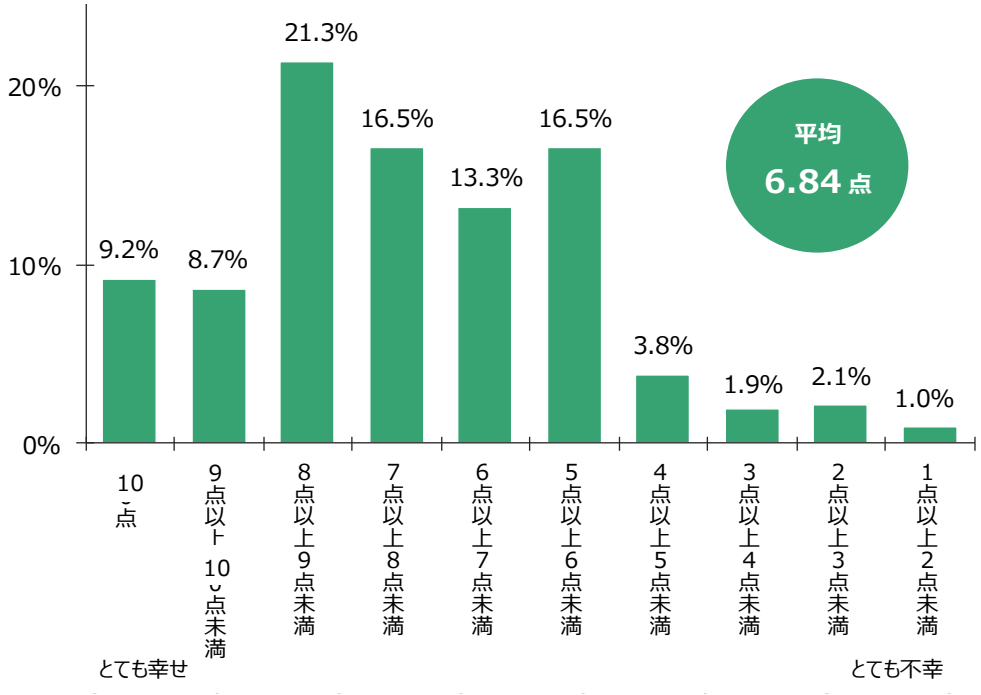
（1）幸福度について

現在、どの程度幸福だと感じているか、「とても幸せ」を 10 点「とても不幸」を 1 点として幸福度をたずねた。

「8 点以上 9 点未満」が 21.3％と最も高く、次いで「7 点以上 8 点未満」と「5 点以上 6 点未満」が 16.5％、「6 点以上 7 点未満」が 13.3％となっている。

幸福度の平均は、6.82 点となっている。

■図表 9　幸福度について（N=520）



※留意事項

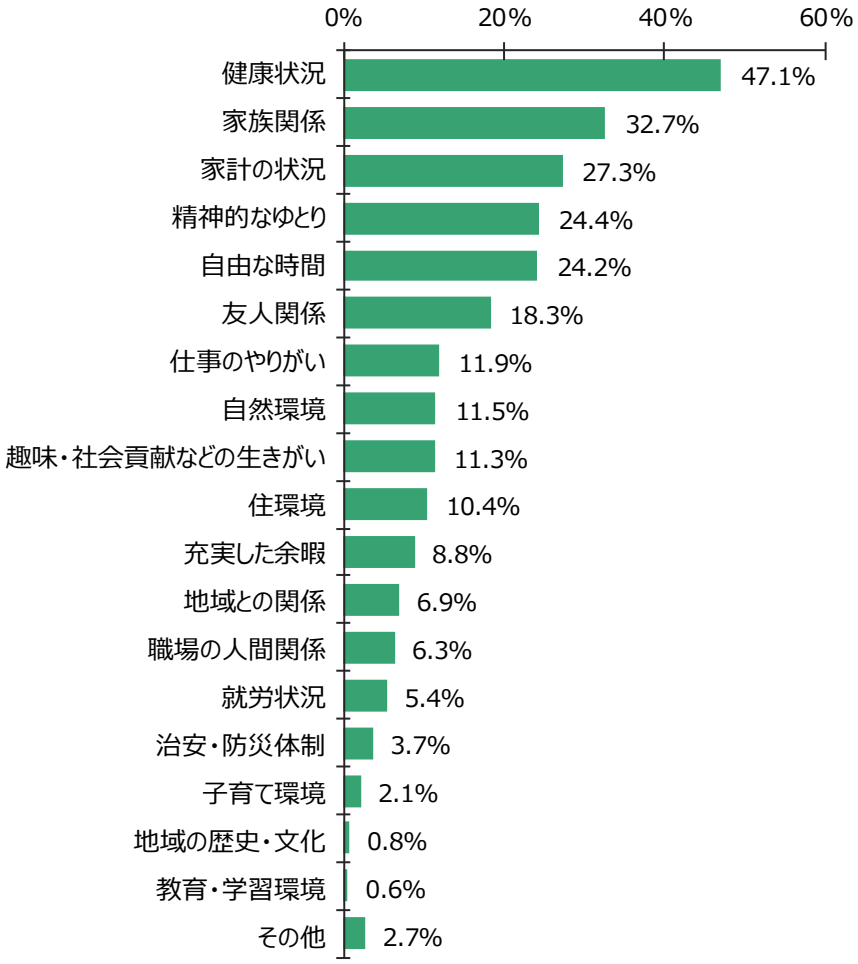
・配布した調査票の設問の文中では「『とても不幸』を 0 点として」とあるが、その下部にある図の中では『とても不幸』が 1 点と記載されている。なお、回答結果として「0」と回答した人は 1 人おり、無回答として集計することとした。
・今後の継続的な調査を踏まえると、「とても不幸」を「1」点として集計を行っていくことが必要であり、設問の文中では「『とても不幸』を 1 点として」に修正する必要がある。
・また、他の調査との比較時には、最低点が「0」点か「1」点かに留意する必要がある（生活圏域ニーズ調査等での幸福度調査では最低点が「0」点となっている）。

（２）幸福度の判断について（ 複数回答 ）

幸福かどうか判断する際に重視することをたずねたところ、「健康状態」が 47.1％と最も高く、次いで「家族関係」が 32.7％、「家計の状況」が 27.3％となっている。

「その他」の記述内容は、「わからない（5 件）」「挨拶、会話ができる人がいなく寂しい」「田舎暮らしを選択してよかった」「独身であり、将来について不安要素が多々ある」「ヘルパーさん、保健師さんが来てくれること」などがある。

■図表 10　幸福度の判断について（ 複数回答 ）（N=520）



Ⅲ 今後の調査・集計について

・パネル調査は、一定期間内に繰り返しアンケート調査を行うことで、時系列による調査結果の推移を分析することができる。
・次回以降の調査は約 3 年毎に実施することを想定し、各項目について以下のような考え方に基づき、分析することとする。

【就労状況について】

・「今後の就労希望」について、次回以降の調査時に、今回回答していた働き方を実現できているかどうか、満足しているかを把握し、実現できていない場合はその理由を把握する。
・その時点で実現していない場合、または、満足していない場合の要因として、本人の問題（金銭面、身体面、子育てや介護など、身の回りに関すること）に拠るのか、環境（町周辺に雇用の場が少ない、自分の希望にあった働き方を提供している企業が少ないなど）に拠るのかを分析し、町が取り組むべき課題を把握し、対策の検討に活用する。

【日常生活について】

・町民の「外出頻度」について、次回以降の調査時に増加/減少したかどうかを把握し、その要因を分析する。
・「暮らしの不安」について、次回以降の調査時に不安の内容が変容しているかを把握し、その内容・要因を分析する。
・各要因分析において、高齢化の進行や町内環境の変化（例：事業所の減少、災害発生頻度の増加）等を考慮し、町の現状と課題を整理する。

【健康状態について】

・「健康状態について」、及び「ストレスについて」は、次回以降の調査時に状況がどのように変化したかを把握し、その要因を分析する。
・健康状態に関する意識の傾向を分析し、町の健康づくりに関する取組の検討に活用する。

【幸福度について】

・総合計画全体の成果として、町民の幸福度の変化をみる。
・町民が幸福かどうかを判断する際に重視することの傾向を把握し、幸福度に影響を及ぼす要因の変化を分析する。
・町民の幸福度、及び幸福かどうかを判断する際に重視することの傾向を把握し、町の取組の検討に活用する。
・なお、今回配布した調査票の設問の文中では「『とても不幸』を 0 点として」とあるが、図の中は『とても不幸』が 1 点と記載されているため、文中の表現を「『とても不幸』を 1 点として」と修正を行うことが必要であるとともに、他の調査との比較時には、同じ尺度で調査を行っているかについて確認することとする。

第８期 中頓別町総合計画

町民 幸福度 アンケート調査

－ご協力のお願い－

パネル調査

中頓別町は、総合計画の達成度や町民の幸福度を時系列に測るため、今回より「パネル調査」という手法を導入することとしました。

パネル調査とは、同じ回答者が複数年度に渡り、同じ設問に回答し、その変化を追跡して分析調査を行うものです。

今回、そして、次回以降も継続してパネル調査にご協力いただける方は、恐れ入りますが、記入欄にお名前とご住所をご記入いただき、同封の「町民幸福度アンケート提出用封筒」に入れて、回収を担当する役場職員へお渡しください。

あくまでも本調査の協力にご同意いただける方のみで構いません（パネル調査に参加しない方は記入不要です）。なお、ご記載いただいた個人情報・内容については、厳正に管理するとともに、統計的に処理しますので、個人が特定されるような形で公表することはございません。

※令和２年６月１日現在で、65 歳に達している方を対象とした「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」を送付しております。一部重複した設問がありますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

回　　収	各自治会を担当する役場職員が 7/20（月）以降にご自宅を訪問し、本体調査と合わせて回収をいたします。 この調査を希望しない場合は、本用紙の提出は不要です。
連 絡 先	中頓別町役場 総務課 政策経営室 担当：野田・立花　電話 01634-6-1111

1

1．ご自身のことについて

※ このパネル調査で収集した個人情報は、中頓別町個人情報保護条例の規定に基づき適切に取り扱います。ご記入いただいた「ご住所・お名前」については、次回以降のアンケート発送・データ分析にのみ使わせていただきます。この目的以外には、一切使用いたしません。

※ パネル調査を希望しない場合は記入不要です。同封の本体調査のみご記入をお願いいたします。

お名前	
ご住所	中頓別町字　　番地

2．就労状況について

（1）現在の就労状況

あなたは現在、どのような就労状況で働いていますか。
当てはまる数字を１つ選んで○をつけてください。

1. フルタイム（週 35 時間以上）	2. 自営業
3. 短時間・不定期（週 35 時間未満）	4. 働いていない
5. その他（　　）	

（2）今後の就労希望

あなたは今後（２～３年後)、どのように働きたいと思っていますか。
当てはまる数字を１つ選んで○をつけてください。

1. フルタイムで働きたい（週 35 時間以上）	2. 自営業を続けたい
3. 短時間で働きたい（週 35 時間未満）	4. 不定期で働きたい
5. 有償ボランティアをしたい	6. 進学したい
7. 働きたくない	8. わからない
9. その他（　　）	

3．日常生活について

（1）外出頻度

あなたは、週に１回以上は外出していますか。
当てはまる数字を１つ選んで○をつけてください。

1. 週５回以上	2. 週2～4回
3. 週１回	4. ほとんど外出しない

（2）暮らしの不安

あなたは、日常の暮らしの中で不安を感じることはありますか。
当てはまる数字を１つ選んで○をつけてください。

1. 経済的な不安	2. 雇用の場が少ないことへの不安
3. 人口減少に対する不安	4. 国際情勢に対する不安
5. 地震、豪雨等の災害に対する不安	6. 健康上の不安
7. 防犯・治安に対する不安	8. 子育てに対する不安
9. 介護に対する不安	10. 教育・学習環境に対する不安
11. その他（　　）	

4．健康状態について

（1）健康状態について

あなたは、健康だと思いますか。
当てはまる数字を１つ選んで○をつけてください。

1. 健康だと思う	2. どちらかというと健康だと思う
3. どちらかというと健康だと思わない	4. 健康だと思わない

（2）ストレスについて

あなたは、普段ストレスを感じることはありますか。
当てはまる数字を１つ選んで○をつけてください。

1. 全くストレスを感じない	2. あまりストレスを感じない
3. たまにストレスを感じている	4. よくストレスを感じている

5．幸福度について

（1）幸福度について

あなたは現在、どの程度幸福だと感じていますか。
「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点として、
0 ～ 10 の数字を 1 つご記入ください。

点

（2）幸福度の判断について

あなたが幸福かどうかを判断する際に重視することは何ですか。
次の中から当てはまるものを最大 3 つまで選んで○をつけてください。

1. 家計の状況	2. 就業状況
3. 健康状況	4. 自由な時間
5. 充実した余暇	6. 仕事のやりがい
7. 精神的なゆとり	8. 趣味・社会貢献などの生きがい
9. 家族関係	10. 友人関係
11. 職場の人間関係	12. 地域との関係
13. 子育て環境	14. 教育・学習環境
15. 治安・防災体制	16. 地域の歴史・文化
17. 自然環境	18. 居住環境
19. その他（ ）	

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

7 月 20 日(月) 以降に

役場職員がご自宅まで回収に伺います。

4

2020 Nakatombetsu Town